

のみSDGsパートナー活動状況報告書

井出 敏朗 能美市長 宛て

所在地 石川県能美市吉原町ワ13
企業・団体名 株式会社オンワード技研

1. 活動内容及び効果

※活動の様子が分かる写真があれば添付する。

(活動内容)

- ① 熊田神社（吉原町）の文化財保護と地域貢献の為、獅子頭を鶴来地区の工房で制作をお願いし、2023年度に奉納の計画で進めている。※図1
- ② 男女とも育児休業等の目的に有給休暇を取りやすい労働環境を整え、2022年度の従業員全体の有給休暇取得率36.6%となった。また一人当たりの時間外労働（月平均）が8.7時間であった。
※データ取り始めの年度であるため、2021年度比較は無い。次年度から実施予定。
- ③ 新たな成膜技術開発を行い、2022年度には「特許第7240053号」「特許第7240045号」の二件を取得した。※図2
- ④ クワハウスN9の法人会員を行い、従業員の運動促進を心がけている。
- ⑤ 遠方からの求職者に対し、借り上げ社宅制度を持ち、就業後の生活負担の軽減を図る措置を実施している。また2022年度には対象ルールを大幅に緩和した。※変更例（自宅から会社までの距離が100km以上離れている要件を50km以上離れている内容に変更。また家賃の半額を補助から3万円の補助に変更。）
- ⑥ 2022年12月に竣工した福島グランパークの新工場に自社消費用太陽光発電を設置し、社会全体で課題になっている環境負荷低減に貢献する。



図1 獅子頭



図2 取得した特許



図3 新社屋の太陽光パネル

(効果)

- ・新工場の建設や従業員の労働環境の良さをアピールし、2021年度末からの1年間で10名の新入社員を採用する事ができた。※現在109名

2. 今後の活動予定

- ・コロナ禍において従業員同士の親睦の場を設ける事が出来なかったが、2023年度からは親睦会を再開し、社内のコミュニケーションの活性化を図りたい。
- ・新工場が稼働し、積極的に全国のお客様のご見学を増やして、弊社の技術情報発信はもとより、能美市の魅力(自然、文化)を発信したい。
- ・新工場で設置したDX(デジタル設備を活動した情報共有化や共有サーバの活用、社内ネットワーク無線化による場所を選ばない事務作業等)、GX(自家消費太陽光発電、GHPによる自家発電等)に繋がる設備について2023年度で、まずは導入ベースから稼働ベースに流れを変える。またその効果が発揮できているかどうかを検証する。
- ・SDGsの社内活動自体は2022年度に推進役のリーダー1名を任命し、3回程度の社内勉強会を実施した。※図4
2023年度にはプロジェクトチームを発足して、具体的なSDGsに繋がる活動を検討する場を設ける予定。



※図4 社内勉強会資料表紙

以上